

はじめに

本資料は、一般社団法人臨床疫学研究推進機構が、NDB オープンデータを活用した学術論文*に掲載されている図を参考に、現段階で入手可能な全ての NDB オープンデータを活用して、再集計し作図したものになります。

最小集計単位の原則により欠測となっている値は、論理的な中央値（例：欠測が 1~9 の場合は 5）を代入することにより集計しています。

*学術論文の出典

Inoue R, Nishi H, Tanaka T, Nangaku M. Regional variance in patterns of prescriptions for chronic kidney disease in Japan. Clin Exp Nephrol. 2019 Jun;23(6):859-864. doi: 10.1007/s10157-019-01720-x. Epub 2019 Mar 1. PMID: 30820707.

データの出典

厚生労働省: 第 1 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139390.html>)

厚生労働省: 第 2 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221.html>)

厚生労働省: 第 3 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00002.html)

厚生労働省: 第 4 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00003.html)

厚生労働省: 第 5 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00008.html)

厚生労働省: 第 6 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00010.html)

厚生労働省: 第 7 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00011.html)

厚生労働省: 第 8 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) _都道府県別薬効分類別数量/外来 (院内) _都道府県別薬効分類別数量. 注射_都道府県別薬効分類別数量

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00012.html)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2014 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比-総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20140&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2015 年. 第 2 表 都道府県, 年齢 (5 歳階級), 男女別人口-総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20150&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2016 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比-総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20160&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2017 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比-総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20170&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2018 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比-総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20180&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2019 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比－総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20190&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2020 年. 第 2 表 都道府県, 年齢(5 歳階級), 男女別人口－総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20200&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

総務省統計局: 人口推計. 各年 10 月 1 日現在人口. 2021 年. 第 4 表 都道府県, 男女別人口及び人口性比－総人口, 日本人人口

(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20210&month=0&tclass1=000001011679&result_back=1&tclass2val=0)

図1. 2014-2021年度における主要都道府県別の慢性疾患腎臓病治療薬の処方量の推移（人口1000対）

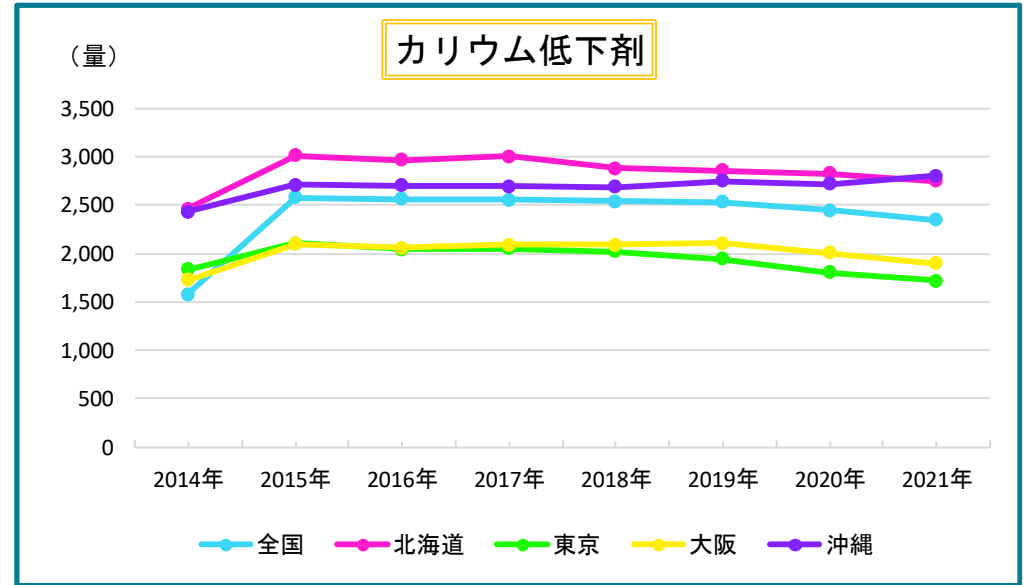
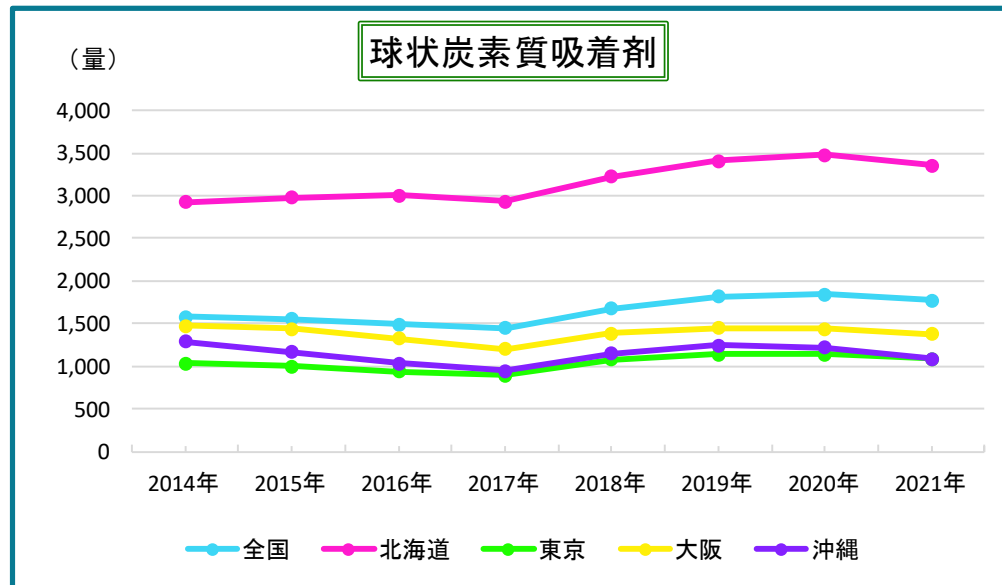
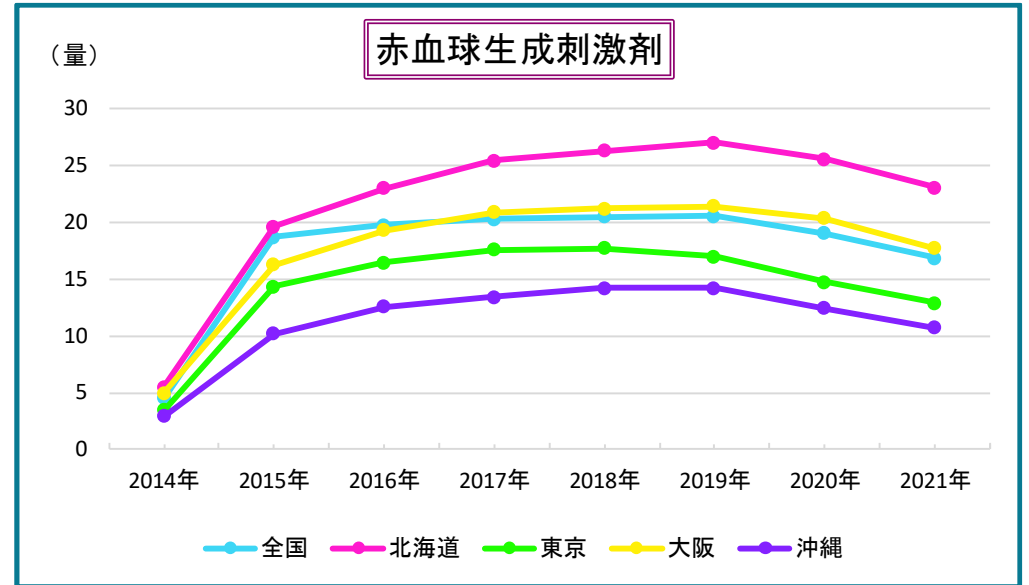
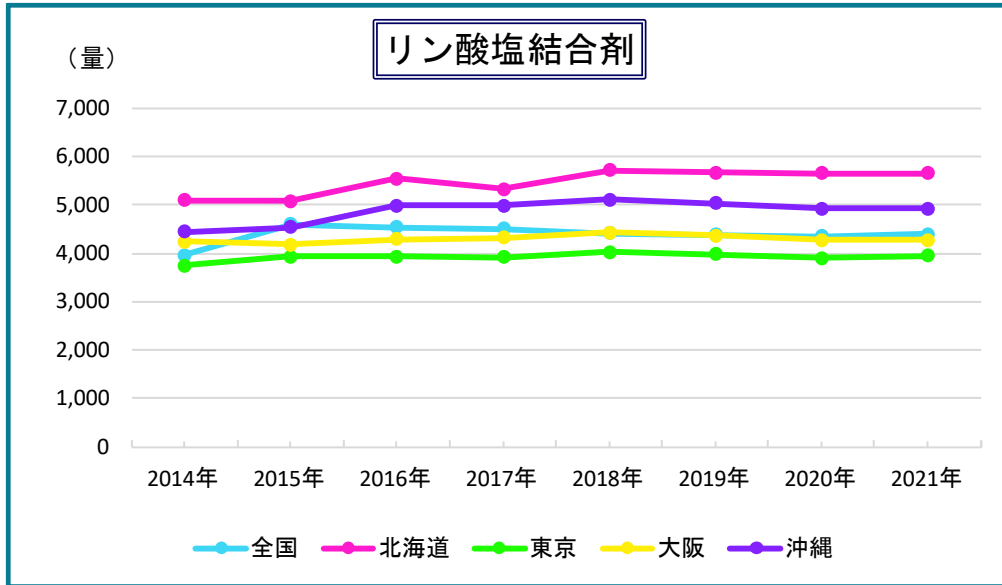


図 2. 2014-2021 年度におけるリン酸塩結合剤または赤血球生成刺激剤の処方量の推移（人口 1000 対）

